

◇1面：定期総会、新役員の紹介 ◇2面：新役員の紹介、日々草の植え付け、消火器点検、バス通り清掃、高齢化が進む桜台自治会の課題 ◇3面：自治会館新館防水シート更新、バス道路の掲示板の板更新 ◇4面：年齢別人口構成図

令和3年度(第41期) 定期総会開催

去る4月25日(日)午前9時半から自治会館において定期総会が開催されました。コロナ禍で2年続けて常務役員会のメンバーだけが参加する変則なものとなりましたが、総会は会員数1207名中、委任状提出者909名で、過半数に付き無事に総会が成立しました。

星野会長による令和2年度の活動報告、会計報告、令和3年度活動方針、令和3年度会計予算の審議が行われ、質疑応答の後、無事に承認されました。令和3年度は会長として星野会長が選出され、また新たに会計監査委員4名も選出されました。

続いて副会長4名、地区長4名も承認され新体制がスタートしました。

令和3年度新役員

1.常務役員



星野 勝弘 会長
(2丁目) 留任



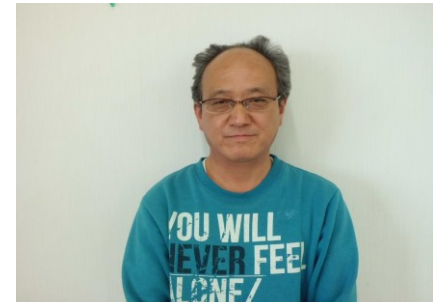
中嶋 恵一 副会長
(1丁目) 新任



玉川 雅邦 副会長
(2丁目) 留任



桐田 勝夫 副会長
(3丁目) 留任



荒巻 克彦 副会長
(4丁目) 留任

2.会計監査

大野敏雄（1丁目）新任
末永 悟（2丁目）留任
太田俊一（3丁目）留任
原田 茂（4丁目）留任

日々草の植え付け

日々草の苗50株が5月12日が届けられ各地区長と関係者で各公園に植え付けを行ないました。関係者の皆様、お疲れさまでした。



消火器点検

5月30日に防災部にて各地区長立ち合いの元、消火器庫の点検が実施されました。会員の皆様も有事に備えて、場所の確認をお願いします。



バス通り清掃

6月20日（日）に予定されておりましたが、バス通り清掃は、雨天のため残念ながら中止となりました。

高齢化が進む 桜台自治会の課題

2019年桜台地区年齢別人口構成が示すように、72歳が129人のピークに高齢化率（65歳以上）は50%を超えて、今まで経験したことがないような高齢化社会に突入しています。

全国の自治会でも地方では過疎化で、また団塊の世代が住んでいる桜台地区のような首都圏の自治会では高齢化が進行し、自治会役員なり手の不足や若い人の自治会離れ、高齢化した自治会員の脱会等で会員率が50%を切って自治会解散の危機に陥っている自治会があると聞いています。桜台自治会の会員率は97%で退会世帯はわずか40世帯に過ぎませんが、今後さらに高齢化が進むことを考えると、今から何らかの手を打っていくことが必要と思われます。

2020年10月実施したアンケートでも、高齢化が進む桜台自治会活動について多くの意見が寄せられました。身体的な理由で理事・班長業務を免除してほしいとか、専門部活動とくに夏祭りや

イベントを見直してほしい等の貴重な提言がありました。このアンケートへの対応として2021年6月本部役員会で今後の進め方が提案され、まず重要課題に絞った更なるアンケートを実施し現状の把握をすることになりました。その後課題を整理したうえでタスクホースチームの結成等考えることにしています。

高齢化が進む自治会の改革では全国的に成功したところがなく、見本がないといわれており、自治会に頼らない新しい行政システムを考えているところもあり、先は見えず茨の道です。皆様のご提案、ご協力をお待ちしています。

(年齢別人口構成図参照)

自治会館新館 屋上防水シート更新

2019年10月の甚大な被害を及ぼした台風15号、19号で、新館屋上のゴム防水シートが煽られ亀裂が入って、2階ホールや階段に漏水が発生しパッチあてで応急処置でしてきました。竣工以来25年を経過し劣化が激しく2022年に更新の予定でしたが、急遽2021年工事を計画し、本年5月梅雨前に無事施工完了しました。

材料はゴムシートから耐候性の優れた2mmの塩ビシートにし、デスクを使った機械的接着を採用しています。保証は10年ですが20年以上の寿命を期待しています。

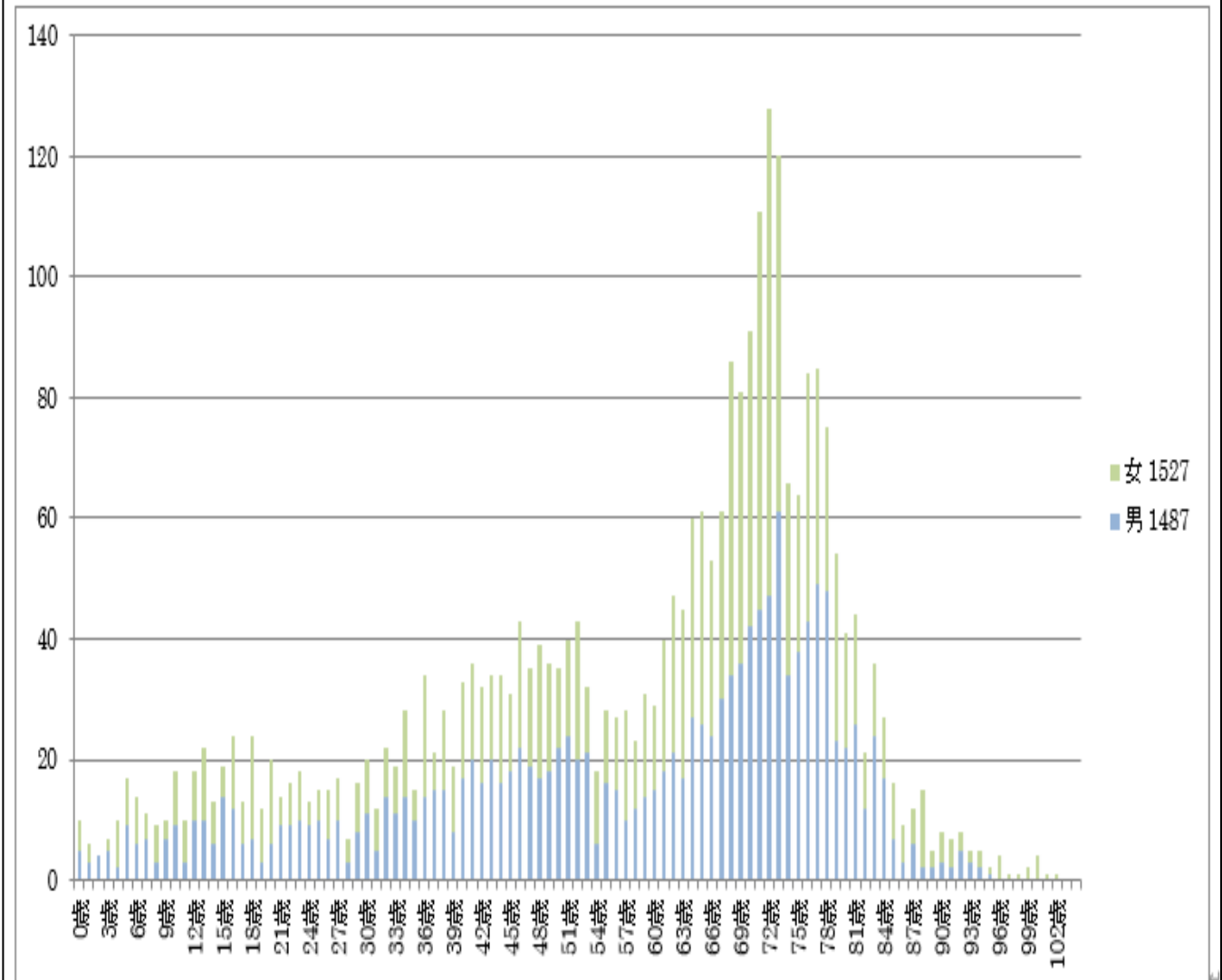


バス道路の 掲示板の板更新

皆さんもお気づきと思いますが、バス通り停留所にある4面のアルミ枠製掲示板の木板が腐食で朽ちてしまい見苦しい状態でしたが、ボランティアの皆さんがホームセンターで材料を購入し更新してくれました。コンパネに防腐剤を塗り、ゴム塗料で更なる防水効果を高めましたので今後10年は大丈夫だろうということです。



2020年12月 桜台地区年齢別人口構成



以上